

真室川町高校生ボランティアサークル「HOP STEP」の活動

東日本大震災を契機にボランティアに対する関心が高まっています。町内で高校生が組織・運営しているボランティアサークル「HOP STEP」の活動を紹介します。

昭和61年度にサークルが発足して今年で29年目を迎えます。現在は8名（2年生6名・1年生2名）で活動しています。年間を通じて、ふれあいと思いやりを大切にしながら様々なボランティアや地域活動に明るく元気に取り組んでいます。

今年度は献血推進の呼び掛けや4駅クリーン作戦に協力するとともに、子ども遊び体験天国「えんにち」へ参画。懇談会等に参加して大人と意見交換するなど学びを深めました。さらに、地区の研修会・交流会に出向いてスキルアップを図りました。部活動に所属している会員が大多数を占める中でも、できることからコツコツと実践してきました。来年度は+αの取り組みとして自主事業の企画・実施を目標に活動していきます。

HOP STEPでは来年度に向けて新規会員を募集しています。意欲ある高校生のみなさん一緒に活動してみませんか？



研修会でのワークショップ



えんにちでかき氷やわたあめを販売



青少年育成推進員との懇談会

●お問い合わせ・ご応募・・・教育課生涯学習スポーツ担当 ☎62-2305

真室川町小中学校校長会

町小中校長会の特色ある取り組みとして、夏季休業中に行われる町教育研究会（会長 高橋正彦校長）の全体研修会の企画運営があります。教職員に必要な資質や指導技術、見識を深めることをねらいとしているものです。研修の内容はコース別研修会と講演会です。コース別研修会の講師は町内の校長や教員が務めます。

今年のコース別研修会は、これら5つのコース「科学実験講座」「アウトドア入門」「河川管理施設見学」「真室川の史跡を訪ねて」「楽しい学校生活を送るためのアンケートQ-U検査の活かし方」「本の魅力と読み聞かせ講座」に分かれて行われました。

参加した教職員からは、「真室川八六水害について、映像などを通してずっと伝えていかなければならない。改めて防災の大切さを知り、今後に活かしていきたいと思った。」「本町のみならず金山町の戊辰戦争の史跡や及位地区の歴史についてたくさん知ることができた。」「読み聞かせの本の選び方や読み方のポイントなどを教えていただき、大変勉強になった。」という声が寄せられました。

また、今年の講演会では、最上町松林寺の住職三部義道氏を講師に迎えました。「豊かさとは貧しさ」という演題でお話をお聞きしました。「本当の豊かさとは何なのか。日本人として自分を見つめ直そうと思った。」「負けないタオルのお話、とても心に残った。自分に何ができるか考えていきたい。」と好評でした。

これからも町教育委員会のご支援をいただき、真室川町の子どもたちの幸せのために努力していきます。



コース別研修会（河川管理施設見学）



コース別研修会（本の魅力と読み聞かせ講座）



講演を聞く教職員

真室川町教育委員会教育課(☎62-2305)